



埼玉県舞踊協会ニュース

埼玉県舞踊協会
NO.54

Saitama Dance Association

発行所：埼玉県舞踊協会
発行者：上原 尚美
埼玉県さいたま市浦和区東仲町 1-16 鳥昇ビル 3F
TEL:048-882-7530 FAX:048-882-7549

「新任のご挨拶」

新任の埼玉県舞踊協会会長 上原尚美
空が澄み清々しい秋を感じる候となりました。皆様ご健勝にて活躍のこととお慶び申し上げます。

役員改選の本年5月の投票選挙開票後、前会長中村友美先生が辞意を表明され、新役員会にて後任選挙となり、選挙管理委員立ち会いのもと開票し、5月22日の令和4年度第56回総会において承認され、会長に就任いたしました。重責を強く感じ、身の引き締まる思いです。未熟な私ですが、役員の先生方、協会の皆様のお力をお借りして努めさせていただきます。

歴代の会長、諸先生方の熱い思いが半世紀に渡り発展させ続けてきた埼玉の舞踊文化の火を守り、次代に引き継いでいくお手伝いができれば幸いです。

令和4年度の第54回埼玉全国舞踊コンクールはスムーズにはいかなかった部分もありましたが、皆様のご協力により、なんとか終えることができました。審査員の先生方、参加者各位、スタッフ、協会の皆様、心より感謝申し上げます。

今年度は、令和5年3月に「すべての世代に小さな驚きと感動を!!ドキドキ・ワクワクのフェスティバル」と題して新しい形の事業が開催されます。担当者一同が丸となり張り切って準備している姿に、大いに期待し胸躍る気持ちです。最後にになりましたが、日頃より埼玉県舞踊協会へのご支援をいただいている皆様に感謝申し上げますとともに、今後とも変わらぬお付き合いをいただきますよう、どうぞよろしくお願いたします。

■埼玉県舞踊協会役員■

- 会長：上原尚美
- 副会長：柘沢寿美
- 副会長：窪内絹子
- 理事：青木りえ
- 理事：伊藤一枝
- 理事：笠原千珂子
- 理事：河上正子
- 理事：北原弘子
- 理事：佐藤良寛
- 理事：すゞさよこ
- 理事：谷乃梨絵
- 理事：原島マヤ
- 理事：藤井 香
- 理事：文月 玲
- 理事：細川初枝
- 理事：堀部明里
- 理事：山本敦子
- 理事：吉田久木子

(五十音順)

- 監事：山本みさ
- 監事：若野信子
- 名誉会長：藤井利子
- 名誉会長：中村友美
- 相談役：由井カナコ
- 相談役：矢野美登里
- 顧問：松崎すみ子

◎ 担当一覧 ◎

☆はチーフ(チーフ以外は五十音順)

□ 経理

- ☆河上正子・青木りえ・北原弘子・吉田久木子

□ 書記

- ☆伊藤一枝・細川初枝・吉田久木子

□ 総務

- ☆佐藤良寛・河上正子・文月 玲・堀部明里
- 〈事務局員〉新野久美子

□ 広報

- ☆山本敦子・笠原千珂子(監修)・藤井 香(SNS)
- 〈部員〉矢島 茜(SNS)・弓削多淳子(監修)

□ 事業部

「コレオグラファーの目」

- ☆藤井 香・すゞさよこ・原島マヤ・文月 玲
- 〈部員〉和泉伽南留・上田仁美・江積志織・上川原雅子・若野信子

「バレエ・モダンダンスフェスティバル」

- ☆柘沢寿美・伊藤一枝・細川初枝・吉田久木子
- 〈部員〉上田仁美・ながしまさちこ・若野信子

「ステージ1」

- ☆谷 乃梨絵・伊藤一枝・北原弘子・佐藤良寛・すゞさよこ
- 〈部員〉佐野明子・堀 和子

「埼玉全国舞踊コンクール」

- ☆河上正子・青木りえ・北原弘子・窪内絹子・柘沢寿美・原島マヤ・堀部明里
- 〈部員〉新井玲子・川名今朝美・高橋純一・山崎麻矢・峯 美保

「ダンスセッション」

- ☆窪内絹子・青木りえ・笠原千珂子・佐藤良寛・谷 乃梨絵・文月 玲・藤井 香・山本敦子
- 〈部員〉市川紅美・小柳出加代子・山本みさ

第54回 埼玉全国舞踊コンクール

《クラシックバレエ部門・創作舞踊部門》
2022年7月24日(日)～7月29日(金)
埼玉会館 大ホール

主催：埼玉県舞踊協会
後援：埼玉県・埼玉県議会・埼玉県教育委員会／(一社)埼玉県文化団体連合会
朝日新聞さいたま支局／埼玉新聞社／東京新聞さいたま支局／毎日新聞さいたま支局
読売新聞さいたま支局／テレビ埼玉／チャコット(株)／(一社)現代舞踊協会
(公社)日本バレエ協会／(公財)橋秋子記念財団／(公財)埼玉県芸術文化振興財団

審査員：クラシックバレエ部門(外部審査員)
〈舞踊家〉石井竜一／岡本佳津子／酒井はな／佐藤崇有貴
〈批評家〉1部：欠席／ジュニア部：高橋森彦／2部：池野 恵
◎創作舞踊部門(外部審査員)(決選)うらまこと／笠井瑞文／関下景子／立木燐子

写真：1部・創作舞踊部門：高橋大輔／ジュニア部・2部：根本浩太郎

クラシックバレエ

クラシックバレエ 1部(成人)



「今回の受賞は大きな収穫であり踊りに自信ができました。この結果は、ご指導くださった先生、サポートしてくださった両親、身近にいる方々のおかげです。今後はこの受賞を糧に更に精進し、納得できるバレエ人生を送ります。」

■1部成人の部■

- | | |
|---|-------------------------|
| 第1位 埼玉県舞踊協会賞
県知事賞・橋秋子賞・藤井公賞
〈協)日本バレエ協会賞 | 白駒 紗染 |
| 第2位の1 埼玉県舞踊協会賞
県議会賞
県教育長賞 | 尾関 華 |
| 第2位の2 埼玉県舞踊協会賞
県教育長賞 | 池田 佳蓮 |
| 第3位の1 埼玉県舞踊協会賞
県文化団体連合会会長賞 | 坊山 莉子 |
| 第3位の2 埼玉県舞踊協会賞
県文化団体連合会会長賞 | 佐藤あかね |
| 第3位の3 埼玉県舞踊協会賞
県文化団体連合会会長賞 | 奥澤 愛深
嶋田 美紅
永原ありさ |
| 朝日新聞社賞 | 伊藤 嘉寿 |
| 埼玉新聞社賞 | 梅崎 まや |
| 毎日新聞社賞 | 青木 陽菜 |
| 読売新聞社賞 | 村上 有優実 |
| チャコット賞 | 今泉倫乙音 |

クラシックバレエ ジュニアの部



一位をいただきとても嬉しいです。デビューは初めて挑戦する曲だったので緊張しましたがたくさん研究したことが結果に繋がりました。指導してくださった先生方、応援してくださる家族に感謝しこれからも頑張ります。

■ジュニアの部■

- | | |
|--|-------------------------|
| 第1位 埼玉県舞踊協会賞
県知事賞・橋秋子賞・津田郁子賞
〈協)日本バレエ協会賞 | 安海真之介 |
| 第2位の1 埼玉県舞踊協会賞
県議会賞
県教育長賞 | 村田 剣一 |
| 第2位の2 埼玉県舞踊協会賞
県教育長賞 | 岡田 一花 |
| 第3位の1 埼玉県舞踊協会賞
県文化団体連合会会長賞 | 山崎 雅雅 |
| 第3位の2 埼玉県舞踊協会賞
県文化団体連合会会長賞 | 木村 咲来 |
| 第3位の3 埼玉県舞踊協会賞
県文化団体連合会会長賞 | 清水 舞斗
松川 紗奈
三浦 衣織 |
| 朝日新聞社賞 | 里月 里穂 |
| 埼玉新聞社賞 | 林 琴音 |
| 毎日新聞社賞 | 岸 杏 |
| 読売新聞社賞 | 関根 西 |
| チャコット賞 | 堀津 |

クラシックバレエ 2部(児童)



予選では、あまり良い踊りが出来なかったのですが決選では今の自分を出しきり悔いなく踊ることが出来て嬉しかったです。今回、経験させて頂いた踊る楽しさを忘れずに頑張ろうと思います。ありがとうございました。

■2部児童の部■

- | | |
|--|----------------|
| 第1位 埼玉県舞踊協会賞
県知事賞・橋秋子賞・津田郁子賞
〈協)日本バレエ協会賞 | 川上 杏 |
| 第2位の1 埼玉県舞踊協会賞
県議会賞
県教育長賞 | 塚本 花梨 |
| 第2位の2 埼玉県舞踊協会賞
県教育長賞 | 藤井 美侑 |
| 第3位の1 埼玉県舞踊協会賞
県文化団体連合会会長賞 | 石川くらら |
| 第3位の2 埼玉県舞踊協会賞
県文化団体連合会会長賞 | 渡邊真依子 |
| 第3位の3 埼玉県舞踊協会賞
県文化団体連合会会長賞 | 上阪 友香
大西 沙奈 |
| 朝日新聞社賞 | 滝本 慧 |
| 埼玉新聞社賞 | 市川由穂菜 |
| 毎日新聞社賞 | 権田みなみ |
| 読売新聞社賞 | 中村 梨愛 |
| チャコット賞 | 飯岡 志帆
菊地 麗 |

創作舞踊

創作舞踊部門 高橋純一



心身共に成長する場として埼玉コンクールに参加しましたが、名譽ある賞を頂き大変嬉しく、多くの方々に支えられて今の自分がある事を忘れず感謝の気持ちと共に、今後も舞踊に誠実に向き合いたいと思います。

- | | |
|---------------------------------|------------|
| 第1位 埼玉県舞踊協会賞
県知事賞・橋秋子賞 | 高橋 純一 |
| 第2位 埼玉県舞踊協会賞
県教育委員会教育長賞 | 藤井彩加・酒井銀文 |
| 第3位 埼玉県舞踊協会賞
埼玉芸術文化祭実行委員会会長賞 | 奈良 飛鳥 |
| 第4位 埼玉県舞踊協会賞
埼玉芸術文化祭実行委員会奨励賞 | 嶋澤のどか |
| 第5位 埼玉県舞踊協会賞
埼玉芸術文化祭実行委員会奨励賞 | 尚美大学舞台表現学科 |
| 第6位 埼玉県舞踊協会賞
埼玉芸術文化祭実行委員会奨励賞 | 磯 結夏 |

評 クラシック・ジュニアの部

舞踊評論家 高橋森彦

3年ぶりに予選から行われ何より本格的復活に立ち会えることができてうれしかったです。主催者、出場者関係の皆さまそれぞれが感染対策に気を配り、慎重さを忘れずに準備・行動されたたまたまです。ご努力に敬意を表します。この部門は中学2年生〜高校2年生が対象です。伸びざかりの人たち、次代を担う皆さん一人ひとりのひたむきな踊りに感銘をうけました。

入賞者の方がたは、おおむね上位であれはるほど開脚や正しいポジションなど基本を踏まえたうえで技術を磨き、一つのヴァリエーションを自分のものにされていると拝察しました。上半身と下半身の動きのバランスがとれ、音楽を感じながら踊る人とそうでない人の違いはあきらかです。回転や跳躍に秀でていることはある種の資質を備えた証ですが、それだけでは、一曲を魅せる踊りとして十分ではなく、それ以上に

評 クラシック・2部(児童)

舞踊評論家 池野 恵

コロナ禍という困難な状況下での開催ながらも、今年は従来通り、予選を経て決選が行われた。クラシックバレエ2部の参加登録者123名の中には、ウィルス感染等の理由による欠場者もいたこと、直前まで練習に励んでいたのに出場できなかった方々には同情を禁じ得ない。予選通過者101名の内、決選には2名を除き99名が出場した。

今年「フロアの目覚め」よりくが少ななく、そのうち3曲が入賞しました。近年ローザンヌ国際バレエコンクールの課題曲になったことも人気の理由でしょう。2019年に埼玉県舞踊協会が「ダンスセッション2019」でアレクサンドル・ミシュチンさんの振付で上演した舞台も記憶に残ります。指導者の方のたの情報収集力と研究熱心さには敬服しています。コンクールは競争の場であるとはいえ、芸術としてのバレエを踏まえて皆が学び続ける機会でもあってほしい。バレエの未来がさらに豊かになればと願います。

評 創作舞踊部門

舞踊評論家 立木燐子

第54回埼玉全国舞踊コンクール、創作舞踊部門決選の審査員を務めさせていただきました。審査をしての講評をお伝えしたい。コロナ禍の影響もあると思われるが、参加総数は少なく、全12作品。決選には8作品が残った。

第1位、埼玉県舞踊協会賞に輝いたのは、高橋純一振付の「光と遊ぶ」。高橋本人と海保文江とのデュエットで、互いの呼吸を計算した自在な動きが流れる。静止のなかにもエネルギーが満ちる。空を見上げて座る二人の彼方に雄大な大自然を幻想させた。第2位に選ばれた酒井銀文の「無くもがな」も男女のデュエット。軽快な音楽のついでに何気ない日常の情景を描いているのだが、振付に工夫が光る。四つん這いで登場する冒頭から面白く、体を放り出す、でんぐり返るなど意表を突く動きが緻密につながり、多彩な語彙で織り上げる。微笑ましい二人の時間が浮上した。

評 創作舞踊部門

舞踊評論家 立木燐子

地道な積み重ねの大切さに改めて気づかされた次第である。いくつかの例外はあれど、年齢相応の基礎を重視した素直な表現がほとんどで、これみよがしな派手な技術に頼らないところが好感が持てた。また近年は、音楽性や衣裳に対する感覚等、児童の部としては著しい向上が見られたのが嬉しい。指導者も生徒の信頼関係はもちろん、情報の共有という点でも進化していることが窺えた。

バレエを始めてまだ数年という出場者の中には、練習や技術が十分に追いついていない様子も散見されたが、今後の練習で、さらなる成長が見込まれる将来性のある人材も何人か見つけた。2部を見る限り、日本のバレエ界は明るい希望に満ち溢れている。

評 創作舞踊部門

舞踊評論家 立木燐子

第3位、奈良飛鳥の「燦爛たる月」。ドレス姿の女性達が一人、また一人と倒れる冒頭から乱調を意識させ、音が外れ、また戻り、乱れてはまたとる様子が印象的だ。

第6位、磯結夏の「侵食する心」。情報化時代における人工知能もしくはロボットと人間の関係に焦点を当て興味深かったものの、人間と人工的な存在の動きが差別化されておらず説得力が弱いのが難点だ。テーマと表現が一致していないなど課題は残したものの、まずは挑戦次回にはより多くの参加があることを期待したい。

第54回 埼玉全国舞踊コンクール

《モダンダンス部門》

2022年8月5日(金)～8月10日(水)
埼玉会館 大ホール

主催 埼玉県舞踊協会
後援 埼玉県/埼玉県議会/埼玉県教育委員会/(一社)埼玉県文化団体連合会
朝日新聞さいたま支局/埼玉新聞社/東京新聞さいたま支局/毎日新聞さいたま支局
読売新聞さいたま支局/テレビ埼玉/チャコット(株)/(一社)現代舞踊協会
(公社)日本バレエ協会/(公財)橋本秋子記念財団/(公財)埼玉県芸術文化振興財団
審査員 〇モダンダンス部門(外部審査員)
(舞踊家)木原浩太/妻木律子/仲間恵子/野坂公夫
(批評家)1部:うらまこと/ジュニア部:村山久美子/2部:松あつこ
写真 〇1部:根本浩太郎/ジュニア部:高橋大輔/2部:松澤綾子

モダンダンス

モダンダンス 1部(成人)

伊與田稀日



この度は第一位という素晴らしい賞をいただき、感謝一杯です。環境破壊や戦争が起ころうと、壮大で美しい自然の存在と平和を願う人々の思いを大切に踊らせていただきました。これからも精一杯精進して参ります。

モダンダンス ジュニアの部

岩永明希



この度はこのような素晴らしい賞を頂くことができ、驚きと嬉しさでいっぱいです。日々熱心に指導してくださる先生とサポートしてくださる方々に感謝しております。これからも努力を怠ることなく精進してまいります。

モダンダンス 2部(児童)

平野稟佳



歴史のあるコンクールでこのような賞をいただきとても嬉しいです。支えて下さった方々に感謝しております。今後は、より一層柔軟性と表現力を高めて、人の心を動かせるような踊りをできるようにしたいです。

- 1部成人の部■
第1位 埼玉県舞踊協会賞 県知事賞・橋本秋子賞・藤井公賞 (一社)現代舞踊協会賞……………伊與田稀日
第2位の1 埼玉県舞踊協会賞 県議会議長賞……………内田奈央子
第2位の2 埼玉県舞踊協会賞 県教育長賞……………横井 伽歩
第3位の1 埼玉県舞踊協会賞 県文化団体連合会会長賞……………星 瑠奈
第3位の2 埼玉県舞踊協会賞 県文化団体連合会会長賞……………近藤みどり
第3位の3 埼玉県舞踊協会賞 県文化団体連合会会長賞……………井上 萌美
朝日新聞社賞……………板橋 玲奈
埼玉新聞社賞……………伊藤 穂希
テレビ埼玉賞……………有路 蘭
東京新聞賞……………青柳 潤
毎日新聞社賞……………読売新聞社賞……………石川 彩歩
チャコット賞……………高橋あかね

- ジュニアの部■
第1位 埼玉県舞踊協会賞 県知事賞・橋本秋子賞・津田郁子賞 (一社)現代舞踊協会賞……………岩永 明希
第2位の1 埼玉県舞踊協会賞 県議会議長賞……………高野 凜
第2位の2 埼玉県舞踊協会賞 県教育長賞……………近藤 花音
第3位の1 埼玉県舞踊協会賞 県文化団体連合会会長賞……………高塚 祐希
第3位の2 埼玉県舞踊協会賞 県文化団体連合会会長賞……………小峰 珀良
第3位の3 埼玉県舞踊協会賞 県文化団体連合会会長賞……………青笹 玲那
朝日新聞社賞……………山口 利愛
埼玉新聞社賞……………山内 由衣
テレビ埼玉賞……………原 菜々子
東京新聞賞……………門脇 璃子
毎日新聞社賞……………沖田 麻桜
読売新聞社賞……………沖本 真季
チャコット賞……………若田 真友

- 2部児童の部■
第1位 埼玉県舞踊協会賞 県知事賞・橋本秋子賞・津田郁子賞 (一社)現代舞踊協会賞……………平野 稟佳
第2位の1 埼玉県舞踊協会賞 県議会議長賞……………久保田葵音
第2位の2 埼玉県舞踊協会賞 県教育長賞……………高橋 眞子
第3位の1 埼玉県舞踊協会賞 県文化団体連合会会長賞……………池内 せり
第3位の2 埼玉県舞踊協会賞 県文化団体連合会会長賞……………尾崎 紗那
第3位の3 埼玉県舞踊協会賞 県文化団体連合会会長賞……………舟田 結平
朝日新聞社賞……………藤堂あさひ
埼玉新聞社賞……………金子 衣織
テレビ埼玉賞……………野口 柚
東京新聞賞……………山田 花鈴
毎日新聞社賞……………漆崎 季歩
読売新聞社賞……………石川 音々
チャコット賞……………渡辺莉央香

評

モダンダンス:1部(成人)

舞踊評論家 うらまこと
『厳しい状況のもと、みな健闘』
コロナ禍も3年目。公的規制は緩められつつありますが、感染者は増える傾向にあり、個人的にはかえって対策が難しくなっています。さらには酷暑、ウクライナでの戦禍、物価上昇と、厳しい状況のなか、コンクールに参加された皆様、そして関係者の方々の意欲と努力に敬意を表します。

評

モダンダンス:ジュニアの部

舞踊評論家 村山久美子
全体として、柔軟性(フリッジ)などの背中の柔らかさ、ア・ラ・スコンドやアラベスクの脚の高さ等、片脚でのバランス力、跳躍のためのバネの強さといった基礎力が、とても高いことに、頼もしさを感じました。これらの基礎力を高いレベルで身に付けていることは、今後自分で創作をする場合に多様な動きを案出するうえでも、あるいは、別のジャンルのダンスに挑戦するうえでも、大きな武器となりますから、とても重要だと思います。

評

モダンダンス:2部(児童)

舞踊評論家 松あつこ
初めて審査の機会をいただき、ドキドキしながら臨んだが、想像以上に高レベルな作品の数々に興味深く魅入り、あつこという間の一日となった。
自分なりの審査基準として、「踊る身体が出来ているか?」「芸術としての表現になっているか?」の2つを、どちらも必要で、それがどれくらいのレベルかということに念頭に置いて観た。そうすると自ずと、身体能力は上位入賞者にとつては前提条件で、その上でどれだけ観るものに心訴えかけるかが大切になってくると実感。結果もほぼ私の思いと合っていたようで、やはり、良い踊りは伝わるものだ。
1位に輝いた平野稟佳の「悲しい映画を観たあと」は、チャップリンの映画「ライムライト」のテリーのテーマを効果的に使い、伸びやかな動きで感傷的な心情を観るものに心に染み入らせた。審査時、2回音だしのミスがあったが、落ち着いて踊りなおし、3回目で無事に踊った踊りに、その時点でかなり良い点数をノモした。トランプがあったことで、全員の審査後にもう一度踊ったのは嬉しかったが、それがなくても彼女の評価は高かっただろう。
2位の1の久保田葵音の「啼く、鳥は、瀕死の白鳥で有名なサン・サンスの曲に乗り、コントロールの効く身体でのとても自然な表現が目をつけた。2位の2の高橋眞子の「光るいのち」は少しSF的な魅力を感じさせて。男性も印象に残る参加者が複数。中でも3位の3の舟田結平の「そして、静けさは森の中へ」は、繊細さを持って独自の世界を創ることに成功していた。

おめでとうトピックス!(其の5)

～躍進する、若き埼玉県舞踊協会員～

今回は、埼玉県舞踊協会主催「第46回ステージ1」ホープ賞を受賞された矢島茜さんをご紹介します。
3歳からマヤバレエスタジオ(北本市/指導:原島マヤ)でバレエを始め、10歳で友達とデュオを作り発表していたという矢島さん。受賞作「見えなくなった星」では、踊ってくれる後輩個人の「表に出ていない良さ」を引き出すことを意識して制作されたそうです。この個々のステップアップが、作品全体にも良い影響を与えてくれたと振り返ります。そして、「何より本番後に『とっても楽しかった!』と笑顔で言ってくれたことが忘れられません。」と、その時の喜びを書いてくれました。
「ステージ1」を《作品制作を後押しし、舞台経験を積ませてくれる貴重な公演》と位置付けて下さる矢島さん。今後は国内外を問わず修行をし、テクニックだけでなくクリエイターとしての引き出しを増やして、再び恩師の元で踊り、作っていきたくと語ります。そして、「これからも貪欲にチャレンジしていきます。本当にありがとうございました。」とインタビューの最後を結んでくれました。
生き生きとした希望と人への温かな眼差しが、ここ埼玉県舞踊協会の中にも芽吹いています。
(2022年8月29日のLINEインタビューより)

STAGE1

第47回 ステージワン
彩の国さいたま芸術劇場
小ホール
2022年6月5日(日)
13:00 / 17:00開演



Hope賞 清水理那「EXPOSED」 Performance賞 熊木梨乃「Suppress」 Hope賞 鈴木泰羽「明日を追う」

《Hope賞》
清水理那「EXPOSED」
この度は、光栄な賞をいただき大変嬉しく思います。ありがとうございます。この賞は、日頃から熱心に指導下さる先生先輩方、近くで支えてくれる友人たち、多くの方のご協力があったからこそこの賞であると感じております。創作者としてダンサーとしてまだまだ至らない点がとても反省のあることと感謝しております。高校生の頃から出演している大好きなSTAGE1で、今回思いがけないくらい褒めを頂いたように非常に嬉しく思います。これは恩師や私を応援して下さいました方々のお陰です。皆様への感謝を胸に、これからも踊りと共に歩んで参りたいと思います。

《Performance賞》
熊木梨乃「Suppress」
この度は、Performance賞を頂きとても栄誉のあることと感謝しております。高校生の頃から出演している大好きなSTAGE1で、今回思いがけないくらい褒めを頂いたように非常に嬉しく思います。これは恩師や私を応援して下さいました方々のお陰です。皆様への感謝を胸に、これからも踊りと共に歩んで参りたいと思います。

《Hope賞》
鈴木泰羽「明日を追う」
今回 Hope賞をいただいたことを心から嬉しく思います。指導してくださった西村葵先生、踊ってくれた2人のダンサーに深く感謝しております。ありがとうございます。この度いただいた素晴らしい賞に背中を押してもらいながら、自分でできる表現の形を模索し、積極的に創作活動を行ってまいります。

協会員催し物のご案内
2022年10月～2023年4月

文月玲バレエスタジオ 第20回発表会
〇11/27(日) 16:00
熊谷文化創造館さくらめいと太陽のホール
〇048(527)5445 文月 玲
すゞきよこモダンダンススタジオ
第27回発表会
〇12/18(日) 15:30
東松山市民文化センター
〇049(285)3198 すゞきよこ
2023年
ニューイヤーバレエ☆ダンスコンサート
〇2023/1/28(土) 17:00
さいたま市文化センター 小ホール
〇080(654)39816 和泉伽留留
窪内緒子&YOKOMOモダンバレエスタジオ
第29回生徒発表会
〇2023/1/29(日)
川口リリアメインホール
〇048(255)6447 窪内緒子

ドキドキ・ワクワクフェスティバル～ すべての世代に小さなおどろきと感動を!!～
第55回 バレエ・モダンダンスフェスティバル
2023年3月5日(日) 埼玉会館大ホール

Aプログラム(大ホール) 14時30分～(無料)
バレエ・モダンダンスフェスティバル Vol.55 10団体出演

Bプログラム(ロビーにて) 16時～(無料)
☆折り紙deポストカード作り(先着100名)
☆アロマたっぷりバスボム作り(先着30名)
☆健康ストレッチ体操(先着20名)

Cプログラム(大ホール) 18時30分～(有料)
★埼玉全国舞踊コンクール上位入賞者披露公演
～未来へ羽ばたくスター達!～
21作品上演予定。
ぜひお出かけ下さい!!

編集後記
ウィズコロナの生活に慣れ、いろいろな事が目に入ります。協会も新しい事業にむけ前進しています。これからも協会へのご協力を、お願い致します。
広報部 笠原千均子
山本 教子
弓削多淳子